

【Gクエスト】

ガンダムベース東京の最新ア
 トラクション、Gクエスト。記念す
 べき最初の挑戦者はコウサカ・
 ユウマ氏とサカイ・ミナト氏のス
 ペシャルチームによって行われ
 た。結果は皆様の知るところだ
 が、今回は彼らの機体も含めパ
 ーに参加した印象的なガンブ
 ルをピックアップ。ガンブルビル
 ダー東西の雄である2人に、衝
 撃のクエストを振り返っていただ
 こう！

白と黒の戦い



WEISS MANJU vs BLACK GUNDAM
 WEISS ARZAM vs GUNDAM TRYON III
 GUNDAM HIGH GUNDAM
 BLANK vs GUNDAM
 GUNDAM TRYON III

WEISS SINANJU

【ヴァイスシナンジュ】



【モントシュヴェールト】

このヴァイスシナンジュもヴァイスパーザムと同様、全世界で中継された映像を元に編集部隊で再編集例を行った。新規試案の大型剣は分割ギミックを搭載、威力の程は説明するまでもないが1月の剣の名の通り、その姿を多様に変えていく。

抵抗戦力の先鋒として現れたヴァイスパーザムの再現作例。カラーリングは明らかにガンダムMK-IIのエコーコラーを意識したものだが、劇中設定にとらわれず自由なカラーリングを行えることが、ガンブラの楽しさの1つであることに間違いない。



【フォルモントフォーム】

モントシュヴェールトを剣とシールドに分割させた「半月」の意味を持つ形態。攻防のバランスが取れた普遍的な武装構成だが、ヴァイスシナンジュのように特別能力を持った機体構成は、その刃と盾も同様の力をまとう。



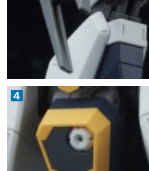
【ハルプメントフォーム】

モントシュヴェールトを2つの剣状の武器に分割した「半月」の意味を持つ形態。シールドの防甲を捨てた二刀流による完全攻撃のスタイルだが、ヴァイスシナンジュの機動性あるそこには完全回避という選択肢を目前に付け加える。



【ヴァイスパーザム】

WEISS BARZAM



Gクエストを振り返る VSヴァイスパーザム編



コウサカ・ユウマ氏 (以下、**コウサカ**):「クエスト内容は潜入作戦ということでしたが、最初から敵の激しい抵抗はあると予測していました」



サカイ・ミナト氏 (以下、**サカイ**):「もちろんそれはワイカで予想はしたわ。せやけど、パーザム隊が現れるとはな……全世界のパーザムファンはいいなり感動の涙でモニターが見えんかったんちやろか?」



コウサカ:「僕達の先制攻撃で全機撃墜できたと思っていましたが、1機だけ撃ち漏らし……いえ、あれは確かに回避していた。このクエストはとても手強いものだ、そう確信しましたね」



サカイ:「RGガンダムMK-IIのバックバックに換装して、Gティファエンサーを装着したスーパーパーザムやったら、ヤバかったかもしれんな」

Gクエストを振り返る VSヴァイスシナンジュ編



サカイ:「まさかこの目でジオン高威のメカニズムを見ることができるとはな〜」



コウサカ:「正直、僕もあの光景には心を奪われました。でも……その奥にいた敵の存在には、心をかき乱されました」



サカイ:「あのシナンジュはどエライ存在感を放ってたからな。近接戦闘のみを考えた武器構成……つまり向こうから攻めて来るんやなく、迎え撃つ機体ちゅうことや」



コウサカ:「ミナトの必殺剣をなぎ払って、必殺ビームを弾き……僕の精密射撃を、一瞬で回避する。まさに最後の敵に相応しい、世界レベルの強さだった」



サカイ:「1人で敵んときは、2人で協力せんと」



コウサカ:「……」

【ガンダムライトニングブラックウォーリア】

GUNDAM LIGHTNING BLACK WARRIOR



メイジ・カワグチのAMEIJINGレッドウォーリアをベースアイデアとしつつ、コウサカ・ユウマ氏が自らのバトルスタイルに合わせて製作した黒いウォーリア。かつてコウサカ氏はレッドウォーリアを実際に操縦した経験があったそうで、その再現度は限りなく近いと言えるだろう。



- 1 元の武装を活かしつつ、遠距離射撃能力を追加した武装構成。
- 2 黒と金のカラーリングは、やはりサカイ氏のドライオンを意識したものであるのか。
- 3 ビームサーベルは、前腕部から直接発振される。ロングレンジの機体によって、近接武装は最後の皆というべき重要な装備なのである。

GXクエストを振り廻る ガンダムライトニングブラックウォーリア &ガンダムドライオンIII

- コウサカ:**「クエストには時間制限がありますから、簡潔に全ての敵を撃破しようという戦術はナンセンスです。地形を利用し、戦わずとも相手を持ち込めるのが正解な場合もありました。」
- サカイ:**「まあ、あの判断は良かったんじゃないか？ ワイのドライオン3機による連発攻撃もなかなかやったやろ、ワイズカーバルカンなんてめっちゃレアな武器やったから、ようやくお披露目できたぞ。」
- コウサカ:**「火力を分散させて多数の敵に対応する……あれはドライオンIIIの特性を上手く活かしていたよ。」
- サカイ:**「ユウマのブラックウォーリアも違かったぞ。ワイらの合体攻撃でヴァイスシナンジも完璧にビビっとしたしな。」
- コウサカ:**「……」

GXクエストを振り廻る ~クエストの総括~

- コウサカ:**「総括……そうですね、やはりチームというものは、互いに信頼の心が無いと成立しないということでしょうか。」
- サカイ:**「……実は、ちょっと反省しとんねん。やっぱりあそこはユウマに頼るべきやったなって。」
- コウサカ:**「は……!? ミナトらしくもない、素直な反省……いや、そういうことなら、僕だってあの時は……」
- サカイ:**「ツメの甘いお前のことや、そんな遠いガンブラ使っても絶対射しきれへんかったやろやうし、最後のピンチに、ワイが格の差を見せつける展開の方が絶対ドラマチックやろ。」
- コウサカ:**「はあ!? お前、やっぱりそんなことを……!! ミナトこそ調子に乗ってスキだらけの攻撃をして、絶対最悪の展開になったよ!」
- サカイ:**「なんやてなんやてー!? スキだらけやろやうやねん、あれは様式美ってわかんのか、その糞ったメガネ、超鳴プレッシャーで超音波洗浄したるか!!」
- コウサカ:**「そんなの必要ない! だってからお前のおめでたい頭に、フェニックスバーストを……(以下、犬もめが綺麗インクデビュー流行不能)」



以前本誌でも扱った、サカイミナト氏による「大人のドライオン3」。1人でも操縦できるように操縦系の改修が行われたほか、コウサカのブラックウォーリアを意識して、黄色がかったツインファンはあえて青色に変更している。ユウマのカラーと目の色まで一掃やと、ペパルクみたいでサカイの出るやろやう!

【ガンダムドライオンIII】

GUNDAM DRYON III



1 ソラドライオンイヌワシ型の空戦ドライマシン。口から破壊光線を放つビームジョーカー、爪で掴み操縦するスカイグラブ。光の翼から羽振機ビームを広範囲に放つフェザースームを装備している。

2 百才ミドリライオンマンタ型の海戦ドライマシン。前面から円盤状のビームを発射するサブウェーブ、ヒレ部分で相手を切り裂くマリンプレーン武装を伸ばし、ムチのように攻撃するオーシャンウィップが主要装備。夜視機能も可能である。

3 四角形イオンライガー型の陸戦ドライマシン。握みつき攻撃のサブウェーブの尻尾、爪で引裂くランドグロウ。前部分のスリットから光弾を調子射する必殺一閃カマド、背中ツインキャノンも装備している。

- 4
- 5
- 6



新造武器である精密狙撃用の携行武器、ネオライフルを構えた姿。火力こそ高められているものの遊撃のチームライフルと同等の射撃だが、パーツの隙間や関節のインターポイントを正確に撃ち抜ける性能を持つ。

ビームライフルとビームガンに併せて、ネオライフルを投入した本機のメインウェポン。ロングガンランチャー。超長距離のターゲットに対しては精密射撃が可能。フルバーストの射撃技は、ブラックハイバーストと名付けられている。